

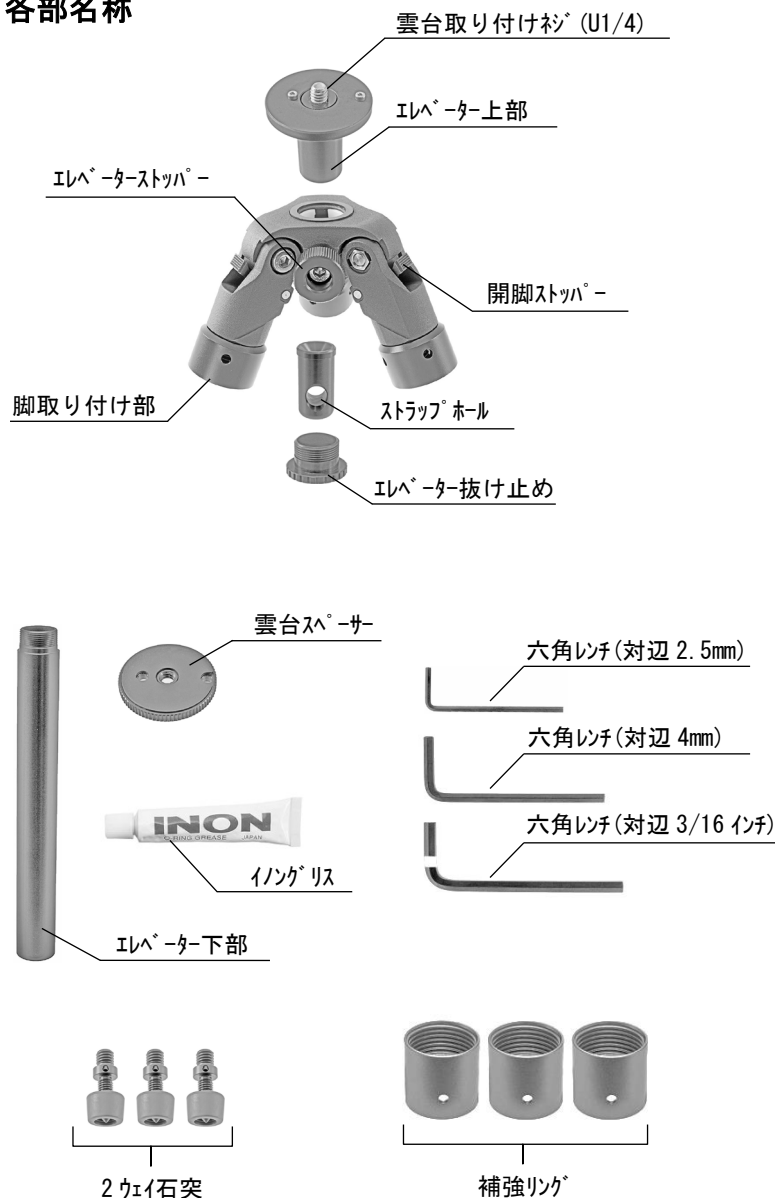
INON

イノン 水中三脚ハブ

イノン製品のお買い上げ有難う御座います。

イノン 水中三脚ハブ は、水中用の三脚を構築するための基幹パーツです。脚部には別途「カーボン伸縮アーム」等が接続可能です。各種用途に合わせて脚の長さを選択することが出来ます。また別売りの専用オプション「水中3ウェイ雲台」を追加することで、軽快・精密にカメラ位置調整が可能になります。

各部名称



対応製品

【脚取り付け部】

- ・カーボン伸縮アーム SS/S/M/L ボディ
- ・スティックアーム XS-T/SS-T/S-T/M-T ボディ

※スティックアームは、アームボール部にネジ穴を有する上記の【仕様変更後品】のみ、本製品に取り付けが可能です。
ネジ穴が無い【仕様変更前品】は、本製品に取付け出来ません。



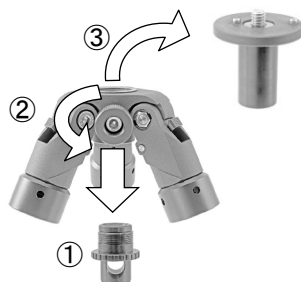
【雲台取り付けネジ部】

- ・イノン「水中 3WAY 雲台」
- ・イノン「D 軽快三脚アダプター」
- ・イノン「シューベース 1/4-20UNC 雲台ユニット」
- ・イノン「シューベース M6 雲台ユニット」
- ・イノン「三脚アダプター」
- ・イノン「シングルライトホルダー・LE 三脚用」
- ・イノン「シングルライトホルダー・LF 三脚用」
- ・イノン「SD マウントケース」「SD フロントマスク」「SD マウントベース」各種
- ・1/4 インチ 20UNC 規格のネジ穴(深さ 5mm 以上)を備えたカメラハウジング等

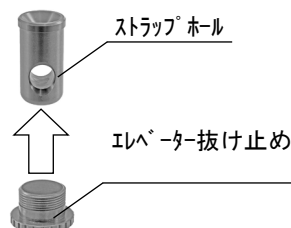
ご使用前に



出荷時は上図のように、組み立てられた状態で梱包されていますので、ご使用前に分解してください。



- ① エレベーター抜け止めを外します。
- ② エレベーターストップをゆるめます。
- ③ エレベーター上部を本体から抜きます。



ストラップホールを使用しない場合は、エレベーター抜け止めからストラップホールを抜きます。

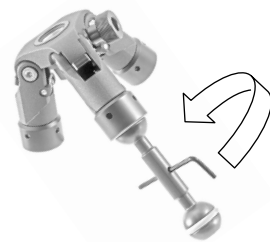
脚の取り付け

カーボン伸縮アーム
×3



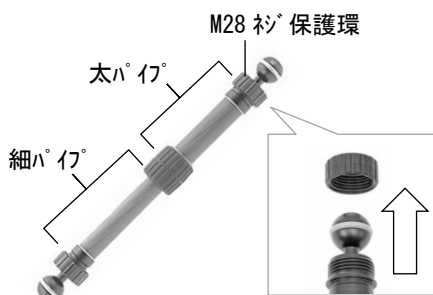
脚取り付け部にアームボールのネジ穴を
ねじ込みます。

スティックアームの場合

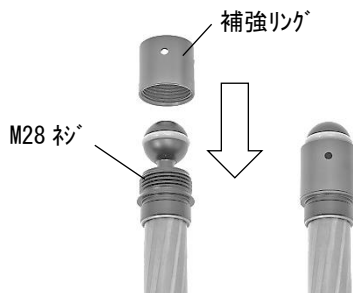


スティックアームを取り付ける場合は、付属の
六角レンチ(対辺 2.5mm)を穴に挿し込んで
アームを回転させ、増し締めして下さい。

カーボン伸縮アームの場合



カーボン伸縮アームを取り付ける場合は、
アームボディの両端の内、**太パイプ側**の
M28 ネジ 保護環を外します。

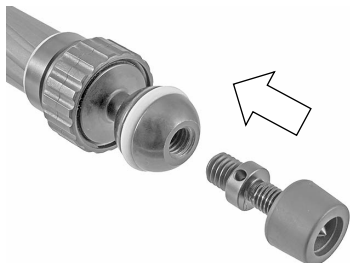


露出した M28 ネジ 部に、付属の補強リング
をねじ込んで装着します。

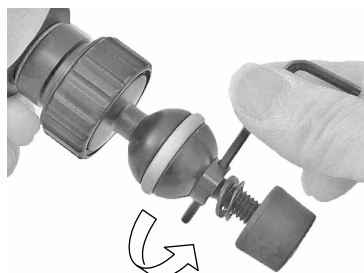


補強リングを装着した側のアームボール
をパイプにねじ込みます。

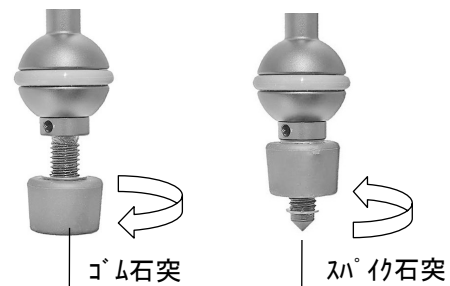
2ウェイ石突の取り付け



アームボールに石突をねじ込みます。

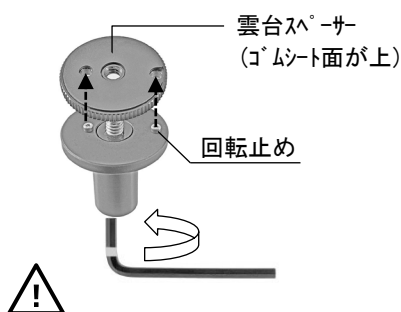


石突の穴に付属の六角レンチ(2.5mm)を挿
し込んで回転させ、増し締めして下さい。

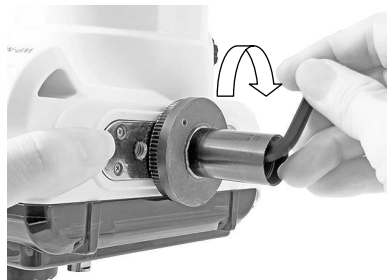


「ゴム石突」と「スパイク石突」の変換が行える
可変式です。設置条件に合わせて使い分
けて下さい。

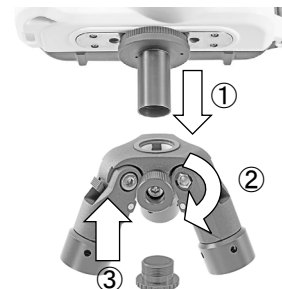
本製品にカメラハウジングを直接のせる



雲台スパーサーを必ず取り付けて下さい。
エレベーター上部に六角レンチ(3/16 インチ)を挿
し込み、雲台スパーサーの穴と回転止めの
位置を合わせ、ねじ込みます。



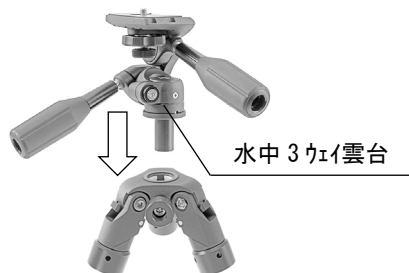
カメラハウジングの三脚ネジ穴(1/4 インチ)に
ねじ込みます。



① エレベーター上部を本体に挿し込みます。
② エレベーターストップを締め付けます。
③ エレベーター上部の下側にエレベーター抜け止
めを取り付けます。

別売オプション雲台の取り付け

【水中 3 ユイ雲台の取り付け】



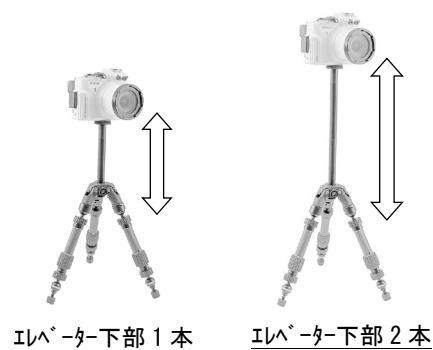
取り付け方法は、水中 3 ユイ雲台に付属の取扱説明書をご参照ください。

【シューベ-ス雲台ユニット等の取り付け】

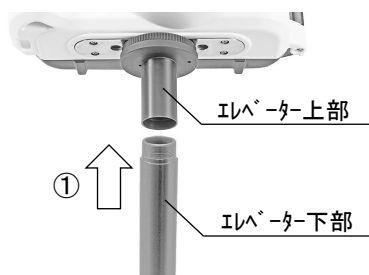


エレベーター上部の回転止め (内側) と雲台ユニットの切欠きを合わせ、六角レンチ (3/16 インチ) を用いて取り付けして下さい。

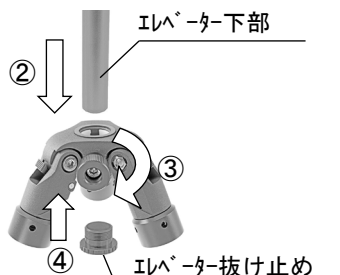
エレベーターで上下の高さを調節をする



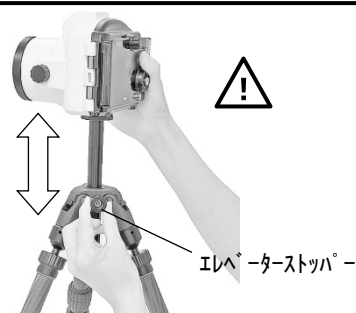
エレベーター下部をつなげることで、上下の高さ調節が可能になります。また、追加のエレベーター下部を連結することも可能です。



① エレベーター上部の下側に、エレベーター下部を取り付けます。

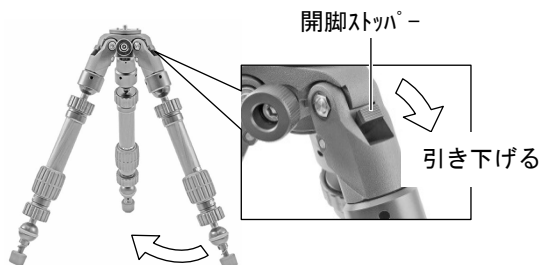


② エレベーター下部を本体に挿し込みます。
③ エレベーターストップを締め付けます。
④ エレベーター下部の下側にエレベーター抜け止めを取り付けます。

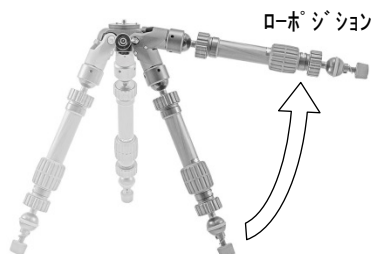


カメラハウジングに手を添えながら、エレベーターストップをゆるめて下さい。高さの位置が決まったら、手を離す前にエレベーターストップを締め付けて固定して下さい。

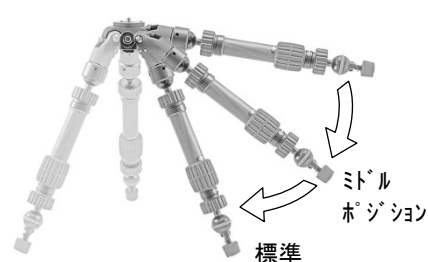
開脚角度を変える



標準の開き位置から脚を少し閉じてから、開脚ストップを引き下げます。



開脚ストップを引き下げた状態で、脚を止まるまで引き上げた所がローポジションです。



ローポジションから脚を閉じて行くことで、ミドルポジション→標準開脚の順に角度を変えることができます。各ポジション毎に開脚ストップを引き上げて下さい。

開脚の固さを調整する

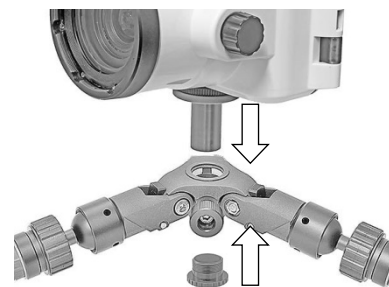


本体と脚取り付け部を固定しているボルトを、付属の六角レンチ (対辺 4mm) を用いて締め付ける/ゆるめることで、開脚の固さを調整することが出来ます。

ローポジション

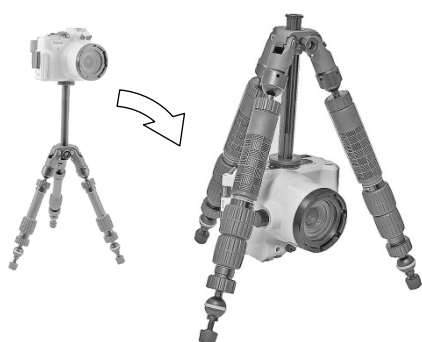


ローポジションにする時は、エレベーター下部は使用できません。

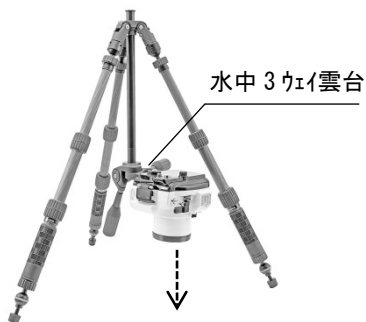


エレベーター抜け止めは、エレベーター上部の下側に必ず取り付けして下さい。

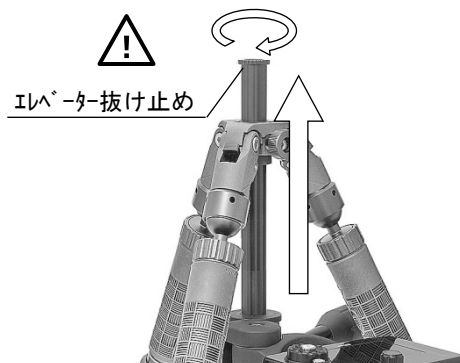
エレベーターの上下を逆にする



エレベーターは上下逆さまに取り付けることが出来ます。

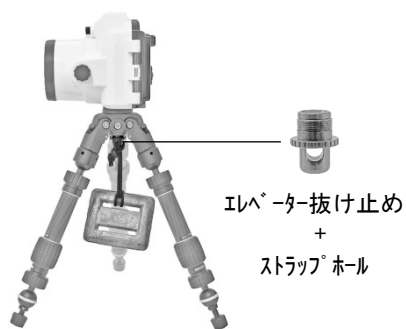


水中 3 ウェイ雲台 (別売) と組み合わせると、真下の撮影が可能になります。この場合、雲台は通常時と前後の向きを逆にして取り付けます。

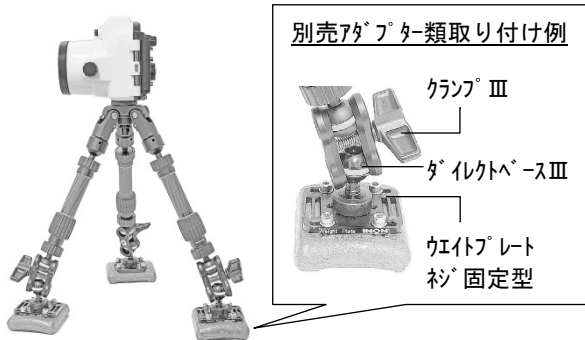


エレベーターを下から差し込んだら、エレベーターストップを締め付けて、落下防止のために必ずエレベーター抜け止めを取り付けて下さい。

三脚の安定性を高める



付属のストラップホルを利用して、エレベーターにウェイト等の重りを吊り下げ可能です。



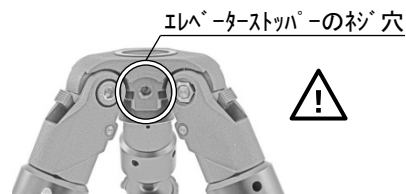
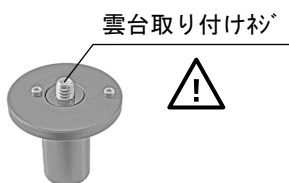
脚のフット部に、別売のアダプター類を介して、ウェイトプレート付きのウェイトを取り付けることも可能です。

メンテナンスについて

- ご使用後は必ず本体からアーム/雲台等を取り外し、それぞれ真水で水洗いを行い塩分等の汚れを取り除いて下さい(※)。その後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置いて、よく乾燥させて下さい。変形や破損の原因になる為、火や熱などに直接当てないで下さい。

(※) 真水に半日～1日浸けて、塩抜きをしっかりと行うことで、可動部の塩害を大幅に抑制することができます。

- 電蝕による劣化や塩害を防ぐ為に、ご使用後は必ず「雲台取り付け部」「開脚ストップ内側」の穴」「エレベーターストップ」の下図で示した箇所に、付属のイングリシを塗布して下さい。



- お手入れの際、アルコールやベンジン、シンナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤、洗剤 (特にアルカリ性洗剤) などの油脂/化学薬品を使用しないで下さい。

保管上の注意

- 乾燥後は、直射日光の当たらない、風通しの良く乾燥した場所で保管して下さい。薬品 (樟脳やナフタリンなど) の雰囲気下や、寒冷/高温/多湿環境下、温度変化の激しい場所での保管は避けて下さい。変形や破損、劣化/錆の発生、腐蝕等の原因となります。
- お子様の手の届かない所に保管して下さい。付属品や小さな部品等を誤って飲み込む恐れがあります。万一付属品や小さな部品等を飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談下さい。

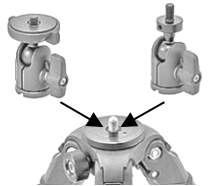
取り扱い上の注意

- 陸上での運搬時は、カメラは三脚から外して持ち運んでください。カメラの落下、使用者や周囲の人への怪我、物損等を起こす可能性があります。
- 重心位置によりバランスの取りにくいものもあり、製品が予期せず倒れる可能性があります。思わぬケガや破損、故障の原因となりますので、十分にご注意下さい。
- 機材のセットアップの際は、カメラの取り付け、ストップ等の固定は確実に行って、落下や転倒を防いでください。また3本の脚を十分に開いてください。脚の開きが不十分だと不安定でカメラの落下や転倒の原因となります。

オプションについて

- 水中3ウェイ雲台 ￥16,000- (税抜)
本製品専用の雲台パーツです。大型ハンドルを備え、軽快・精密にカメラの位置調整を可能にします。専用のハウジングアダプターが付属し、ハウジングをがたつきや緩みなく固定することが出来ます。


- シューベース 1/4-20UNC 雲台ユニット ￥3,600- (税抜)
シューベース M6 雲台ユニット ￥3,600- (税抜)
「シューベース 1/4-20UNC」「シューベース M6」のトップ側のみのパーツです。トップ部は「1/4 インチネジ」「M6 ネジ」の2種類があり、小型の雲台等として本製品に直接取付けが可能です。


- 石突ホルセット (3個入り) ￥3,000- (税抜)
「2ウェイ石突」に取付けて、「クランプⅢ」を介して脚部アームに接続することで、脚部と石突の間に関節を増設します。くぼみや傾斜のある不安定な足場でも、石突をしっかりと接地・安定させることが可能となります。


- Dホルダー-三脚アダプター ￥2,000- (税抜)
Dホルダーと三脚の接続を可能にするアダプターです。カメラハウジングにDホルダーをセットした状態で、三脚に載せることが出来ます。


- カーボン伸縮アームボディ 各種 (SS/S/M/L) ￥7,200 ~ ￥14,500 (税抜)
スティックアームボディ 各種 (XS-T/SS-T/S-T/M-T/L) ￥2,000 ~ ￥3,700 (税抜)
本製品の脚部として取付け可能なアームボディです。カーボン伸縮アームは本格的な三脚として、スティックアームはコンパクトなミニ三脚として、用途に合わせて使い分けることが出来ます。


- ウェイトプレート ネジ 固定型 ￥3,800- (税抜)
ダイレクトベースⅢ ￥1,800- (税抜)
クランプⅢ ￥3,400- (税抜)
「三脚の安定性を高める」の項の、別売アダプター類の一例です。
市販されているウェイトを本製品の脚に固定できます。
- エレベーター下部 [保守部品] ￥1,200- (税抜)
本製品に付属している「エレベーター下部」です。エレベーター下部同士を連結させることで、三脚の全高を145mm延長出来ます。
- 2ウェイ石突 [保守部品] ￥1,200- (税抜)
本製品に付属している「2ウェイ石突」です。

名称	水中三脚ハブ
寸法[*2]	68mm(幅)×80mm(高さ)×63mm(奥行)
本体重量[*2]	284g(陸上)/約181g(水中)
本体材質 / 表面処理	アルミ合金 / ステンレス / POM等
付属品	

*1 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。

*2 付属品(石突、エレベーター下部)は含みません。

有限会社 イン
〒247-0061 神奈川県鎌倉市台 2-18-9
Tel/Fax 0467-48-2174/0467-48-2178
E-mail support@inon.co.jp
URL <http://www.inon.co.jp/>
2021年4月